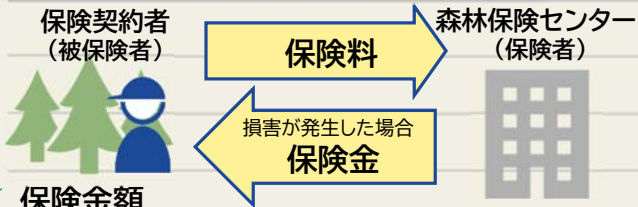


森林保険通信



森林保険事務のキホン ①

保険料・保険金額



✓ 保険金額

損害が発生した場合にお支払いする保険金の最高限度額のこと。
 保険の目的の樹種・林齢・面積・立木度に応じて、保険金額の標準(普通標準金額)が上限となる。

✓ 保険金額の標準

樹種・林齢毎に、保険加入の際の1ha当たりの上限値となるもの。
 森林機構が定め、農林水産大臣に届出を行っている。

✓ 保険料

保険契約者から、保険者にお支払いいただくお金。
 保険料率と保険金額から算出する。
 2年分以上を一括で払い込む場合は、2年目以降の保険料を割引く。

✓ 保険期間

1年単位で、申込時に任意に設定できる。

森林保険業務システムの【保険金額コード】

Fコード…普通契約

「保険金額の標準」を基に、付保率をかけて保険金額を設定します。

付保率：保険金額の標準の範囲内で、任意に保険金額を設定するための掛け率を示すもの。

Xコード…標準金額以下の据置方式による契約

「保険金額の標準」の範囲内で、保険金額を任意に設定します。

Yコード…評価契約※

保険者による立木の評価額に基づき保険金額を算出する契約方法なので、「保険金額の標準」「付保率」は使用しません。

※ 銘木のほか、保健保安林、うるし等の特用樹等もこの方法で契約できます。

Aコード…旧保険金額の標準表(昭和51年5月施行)でのスライド方式による契約

水源林造成事業地(森林整備センターの分収林契約地)の森林を保険の目的とする場合で、森林整備センターが保険料を負担する期間のみ対象となります。

Sコード…任意保険金額の設定による契約

申込内容が「Fコード」の自動計算では合わない場合に使用します。

いつも
ありがとうございます



おかげさまで、引受から承諾まで5営業日以内の処理を

100%達成しています。

申込書のエラーもかなり少なくなりました。

契約担当者の皆様のご協力に、引受一同、心より感謝しております。

これからも、何卒よろしく願いいたします。

繁忙期4/1~5/21の期間

・契約件数 約3000件

・提出番号件数 約800件

の処理がありました

森林保険業務システム

満期案内メニューについて



令和2年度末のシステム改修で、【契約者宛 (被保険者別申込書)】
 【被保険者宛 (特定の被保険者を選択)】の

継続契約申込書及び満期案内書 が出力できるようになりました。

※一部、宛先と出力内容の組み合わせによっては、選択肢に沿った出力内容にならない場合がありますので、ご注意ください。



出力内容	契約者宛	被保険者宛	契約者宛 (被保険者別申込書)	被保険者宛 (特定の被保険者を選択)
見積書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
満期案内一覧表	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
継続契約申込書 及び満期案内書	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
検索結果	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>